

基本的考え

1. 評価項目は、公募時に設定した項目及び運用マニュアルの項目例を基本とする
2. 評価基準は、施設の特性に応じて、できる限り、定量的・客観的指標を設定とする
3. 定量的・客観的指標の設定ができないものは、定性的評価とし、具体的な取組み項目を設定する（事業計画に掲げる取組みと一致）

資料 3

令和 8 年度 評価票（案）			令和 7 年度 評価票			備考
評価項目	評価基準（内容）		評価項目	評価基準（内容）		
I 提案の 履行状況に 関する項目	(1) 施設の 設置目的及 び管理運営 方針	労働組合の健全な発展並びに労働者の教養の向上及び福祉の増進に資する集会、催物等の場を提供するという施設の目的に沿った運営がなされているか ①事業計画に沿った取組み (略) ②社会貢献活動、地域との関わり (削除) (略)	I 提案の 履行状況に 関する項目	(1) 施設の 設置目的及 び管理運営 方針	労働組合の健全な発展並びに労働者の教養の向上及び福祉の増進に資する集会、催物等の場を提供するという施設の目的に沿った運営がなされているか ①事業計画に沿った取組み ・ 公平・平等な施設運営 ・ 利用の増加を図る取組み ・ サービスの向上を図るための取組み ・ 施設管理業務を実施する具体的な取組み ・ 施設改修工事 ・ 府の施策・社会貢献等への取組み ②社会貢献活動、地域との関わり ・ 献血活動への協力 ・ 募金・義援金活動の実施 ・ 地域が実施するコンサートへの協力 ・ エル・おおさか周辺の清掃活動の実施 ・ 利用料金の一部負担	
	(2) 平等な 利用を図る ための具体 的手法・効果	公の施設であることを踏まえ、公平・平等利用が図られているか ①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組み (略) ②高齢者・障がい者等に対する利用援助 (略)		(2) 平等な 利用を図る ための具体 的手法・効果	公の施設であることを踏まえ、公平・平等利用が図られているか ①平等利用を確保するための基本方針に沿った取組み ・ 施設別・目的別に応じた利用受付開始日 ・ 公平な利用申込み方法 ・ 新・予約システムの導入（Web を活用した予約システム） ・ 施設の空室情報をリアルタイム提供 ・ 利用申込みに偽りがあることがわかれば是正させる ・ 平等利用を担保するスタッフ研修の実施 ・ 個人情報の取り扱いについての取組み ②高齢者・障がい者等に対する利用援助 ・ ホームページを音声読み上げソフトで対応 ・ 大阪聴力障害者協会との連携 手話通訳者の紹介等 ・ 筆談ボードの利用 ・ 5 台の車いすの常置と点検の実施 ・ 障がい者支援事業所への夜間利用時の 20 %援助 ・ スタッフ全員の「サービス介助基礎検定」資格取得	スライド 9

令和 8 年度 評価票（案）			令和 7 年度 評価票			備考
		(略)		・「みんなのトイレ」（様々な利用者に配慮したトイレ）の適正案内・周知 ・高齢者・障がい者等対応研修		
(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	目標達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか	①施設の広報や認知度向上、利用者増加に向けて実施した具体策	(3) 利用者の増加を図るための具体的手法・効果	目標達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか	①施設の広報や認知度向上、利用者増加に向けて実施した具体策	
	(略)			・経営戦略会議の開催 ・利用奨励制度の新設 ・労働団体、業界団体、教育機関、近隣団体等への利用促進の働きかけ ・利用を見込める企業・団体・学校へのリーフレット送付		スライド 8
	(略)			(新規)		スライド 7
	・企業や団体への広報・PR強化					スライド 8
	(略)			・駐車場の利用促進 ・新規利用者の開拓と利用者の確保 ・夜間時間帯の利用向上の取組み ・近隣自治体を利用する際の使用料負担 ・「エルちゃん」を活用した販促グッズの作成 ・WEB 会議用備品の貸出、LAN 回線の提供 ・エル・おおさかのロゴを使用した広報・PR ・リスティング広告（Google 広告等）を使用した広報・PR ・ホームページ掲載情報の更新 ・「エルちゃん☆通信」による広報 ・コングレが運営する施設へのチラシ配下 ・メールマガジン・Facebook の活用 ・会議ドットコムへの掲載		
	・動画を活用した会議室等の広報			・YouTuber 等と連携したプチ・エルの広報		
	(略)			・大ホール利用者のための催しカレンダーを活用した広報		
	・ハード面の広報強化			(新規)		スライド 8
	②利用料金収入の増加			②利用料金収入の増加		
	・公募提案時の利用料金収入目標値（<u>274,748千円</u>） +10,000千円以上 → 評価 S ・公募提案時の利用料金収入目標値（<u>274,748千円</u>）以上 → 評価 A ・利用料金収入目標値（<u>250,000千円</u>）以上 → 評価 B ・利用料金収入目標値（<u>250,000千円</u>）未満 → 評価 C			・公募提案時の利用料金収入目標値（<u>246,690千円</u>） +10,000千円以上 → 評価 S ・公募提案時の利用料金収入目標値（<u>246,690千円</u>）以上 → 評価 A ・利用料金収入目標値（<u>245,000千円</u>）以上 → 評価 B ・利用料金収入目標値（<u>245,000千円</u>）未満 → 評価 C		スライド 6

令和8年度 評価票（案）							令和7年度 評価票							備考		
	③ホームページのアクセス数						②ホームページのアクセス数						※R7は大ホール9ヶ月閉館のためアクセス減 facebook国内利用者は2,600万人で横ばい、LINEは国内利用者が2026年1月に1億ユーザーを突破 上記からLINEに注力していくと考える			
	単位：VIEW						単位：VIEW									
		R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10		R5(参考)	R6	R7	R8		R9	R10	
	目標	—	800,000	880,000	800,000			目標	—	800,000	880,000					
	実績	793,742	761,075	651,982				実績	793,742	761,075						
	④SNS登録者数						④SNS登録者数									
	単位：人						単位：人									
		R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10		R5(参考)	R6	R7	R8		R9	R10	
	目標	総数	—	900	1,800	1,000			目標	総数	—	900		1,800		
		LINE	—	—	900	150				LINE	—	—		900		
Facebook		—	900	900	850			Facebook		—	900	900				
実績	総数	850	870	886				実績	総数	850	870					
	LINE	—	—	23					LINE	—	—					
	Facebook	850	870	863					Facebook	850	870					
⑤公の施設利用率						⑤公の施設利用率										
	R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10		R5(参考)	R6	R7	R8	R9	R10			
目標	会議室	47%	50%	52%	50%		目標	会議室	47%	50%	52%					
	大ホール	46%	40%	40% ※2	40%			大ホール	46%	40%	40% ※2					
実績	会議室	48.8%	45.4%	45.5%			実績	会議室	48.8%	45.4%						
	大ホール	36.6% ※1	40.1%	41.9%				大ホール	36.6% ※1	40.1%						
【会議室利用率評価】 ・ 50%以上 → 評価A ・ 48%以上50%未満 → 評価B ・ 48%未満 → 評価C 【大ホール利用率評価】 ・ 40%以上 → 評価A ・ 38%以上40%未満 → 評価B ・ 38%未満 → 評価C (※1) R5. 11月～R6. 1月の大ホール閉鎖期間除く (※2) R7. 5月～R8. 1月の大ホール閉鎖期間除く						【会議室利用率評価】 ・ 52%以上 → 評価A ・ 48%以上52%未満 → 評価B ・ 48%未満 → 評価C (※1) R5. 11月～R6. 1月の大ホール閉鎖期間除く (※2) R7. 5月～R8. 1月の大ホール閉鎖期間除く										
(4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果						(4)サービスの向上を図るための具体的手法・効果										
利用者サービスの向上を図るための取組みが適切に実施されているか						利用者サービスの向上を図るための取組みが適切に実施されているか										
(略)						①指定管理者から提案されたサービス向上策の取組状況 ・ 会議室、プチ・エル、大ホール利用の際の準備後片付けの時間提供 ・ Google マップの活用による利用者サービスの実施 ・ 勤労者の知識向上やスキルアップ等を図るための事業 ・ 外部評価委員会の設置（再掲）										

令和 8 年度 評価票（案）			令和 7 年度 評価票			備考
		（略）		・「エル・プロジェクト」内の委員会等の設置 ・月極めコインロッカーの増設 ・複合機の設置 ・館内巡回および定期点検の実施 ・利用者ニーズの把握 ・机・椅子等の備品の計画的な更新	I（3）・企業や団体への 広報・PR強化	
		（削除）		・令和 8 年度からの新たな取組		
(5) 施設の維持管理の内容、的格性及び実現の程度	施設管理、安全管理は適切に行われているか。維持管理は効率的に行われているか		(5) 施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	施設管理、安全管理は適切に行われているか。維持管理は効率的に行われているか		
		（略）		①効果的・効率的な修繕計画の実施 ・修繕計画の立案・作成・時点修正 ②安全で安心して快適に利用できる施設の維持 ・大阪ビル群管理センターによる 24 時間 365 日バックアップ ・災害時・緊急時に備えた取組み ③定期点検の実施状況 ・ビル管法、建築基準法等の法定点検の実施 ④業務における適正手続きの遵守（再委託、運営委員会等） ・共同事業体構成での運営委員会の開催 ・個人情報適正管理委員会の開催 ・事業進捗・検証委員会の開催 ・再委託は大阪府の承認を得て実施		
(6) 府施策との整合	府が実施する事業等への協力の取組みが適切に実施されているか		(6) 府施策との整合	府が実施する事業等への協力の取組みが適切に実施されているか	令和 8 年 7 月の引き上げに伴う変更	
		（略）		①障がい者雇用率達成状況 ・目標 2.5%		
		（略）		②知的障がい者就労に対する取組み ・清掃業務での就労 ③府民、NPOとの協働 ・天神祭ごみゼロ運動への協力 ・一時保育の実施 ・エコキャップ運動への参画 ・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設 ④環境問題への取組み ・エネルギー使用量の削減 ・「関西エコオフィス宣言」事業者としての取組み実施 ・照明の LED 化 ・雨天時のしずく落とし装置の設置（傘袋の非設置） ・ごみ減量化の継続実施		
		（略）				

令和8年度 評価票（案）							令和7年度 評価票							備考																																																																																																																																					
Ⅱ さらなるサービスの向上に関する事項			(削除)							⑤府の取組みへの協力 ・万博共創チャレンジ																																																																																																																																									
	(1) 利用者満足度調査等	アンケート等による利用者の意見の把握、調査結果のフィードバックが適切になされているか (略) ③再利用意向の割合 ＜初回利用の方＞ <table><tr><td></td><td></td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td></tr><tr><td rowspan="2">目標</td><td>会議室</td><td>80%</td><td>85%</td><td>90%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>80%</td><td>85%</td><td>90%</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">実績</td><td>会議室</td><td>80.9%</td><td>96.5%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>100%</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ＜2回目以上の利用の方＞ <table><tr><td></td><td></td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td></tr><tr><td rowspan="2">目標</td><td>会議室</td><td>95%</td><td>95%</td><td>95%</td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>95%</td><td>95%</td><td>95%</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">実績</td><td>会議室</td><td>100%</td><td>94.7%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>100%</td><td>—</td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (略)								R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	80%	85%	90%			大ホール	80%	85%	90%			実績	会議室	80.9%	96.5%				大ホール	100%	—						R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	95%	95%	95%			大ホール	95%	95%	95%			実績	会議室	100%	94.7%				大ホール	100%	—				(1) 利用者満足度調査等	アンケート等による利用者の意見の把握、調査結果のフィードバックが適切になされているか ①利用者の満足度を分析するために十分なサンプル数の確保及び回収率の向上 （400サンプル以上もしくは調査期間2ヶ月以上） ②アンケート結果を踏まえた運営の反映 ③再利用の意向の割合 ＜初回利用の方＞ <table><tr><td></td><td></td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td></tr><tr><td rowspan="2">目標</td><td>会議室</td><td>80%</td><td>85%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>80%</td><td>85%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">実績</td><td>会議室</td><td>80.9%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ＜2回目以上の利用の方＞ <table><tr><td></td><td></td><td>R6</td><td>R7</td><td>R8</td><td>R9</td><td>R10</td></tr><tr><td rowspan="2">目標</td><td>会議室</td><td>95%</td><td>95%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>95%</td><td>95%</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">実績</td><td>会議室</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>大ホール</td><td>100%</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> ④利用者満足度調査以外の日常寄せられる要望・苦情等意見の集約及びその対応状況								R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	80%	85%				大ホール	80%	85%				実績	会議室	80.9%					大ホール	100%							R6	R7	R8	R9	R10	目標	会議室	95%	95%				大ホール	95%	95%				実績	会議室	100%					大ホール	100%					
			R6	R7	R8	R9	R10																																																																																																																																												
目標	会議室	80%	85%	90%																																																																																																																																															
	大ホール	80%	85%	90%																																																																																																																																															
実績	会議室	80.9%	96.5%																																																																																																																																																
	大ホール	100%	—																																																																																																																																																
		R6	R7	R8	R9	R10																																																																																																																																													
目標	会議室	95%	95%	95%																																																																																																																																															
	大ホール	95%	95%	95%																																																																																																																																															
実績	会議室	100%	94.7%																																																																																																																																																
	大ホール	100%	—																																																																																																																																																
		R6	R7	R8	R9	R10																																																																																																																																													
目標	会議室	80%	85%																																																																																																																																																
	大ホール	80%	85%																																																																																																																																																
実績	会議室	80.9%																																																																																																																																																	
	大ホール	100%																																																																																																																																																	
		R6	R7	R8	R9	R10																																																																																																																																													
目標	会議室	95%	95%																																																																																																																																																
	大ホール	95%	95%																																																																																																																																																
実績	会議室	100%																																																																																																																																																	
	大ホール	100%																																																																																																																																																	
(2) その他創意工夫	その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫がなされているか （特に、サービス向上のための昨年度以前になかった新たな取組みがなされているか） ①創意工夫の取組み (略) ・「みんなのトイレ」（様々な利用者に配慮したトイレ）の適正案内・周知（再掲） ・動画を活用した会議室等の広報（再掲）						(2) その他創意工夫	その他指定管理者によるサービス向上につながる取組み、創意工夫がなされているか （特に、サービス向上のための昨年度以前になかった新たな取組みがなされているか） ①創意工夫の取組み ・LINE公式アカウントの導入 ・障がい者の方がいきいき働くことができるスペースの提供 ・「みんなのトイレ」（様々な利用者に配慮したトイレ）の適正案内・周知（再掲） ・YouTubeの活用（再掲）																																																																																																																																											

令和8年度 評価票（案）					令和7年度 評価票					備考			
Ⅲ 適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する項目		(略)					・大ホール催し一覧カレンダーの作成（再掲）						
		・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク設置継続（再掲）					・ホームレスの自立支援としてのシェアバイク増設（再掲）						
		(略)					・照明LED化更新（再掲）						
	(1) 収支計画の内容、的格性及び実現の程度	事業収支計画の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか				(1) 収支計画の内容、適格性及び実現の程度	事業収支計画の達成に向けた戦略的な取組みが適切に実施されているか						
	① 収入の確保及び実績（適正な経費の執行を含む）					① 収入の確保及び実績（適正な経費の執行を含む）							
			R5(参考)	R6	R7	R8			R5(参考)	R6	R7	R8	
	収入	目標	308,869	303,405	304,908	309,468		収入	目標	308,869	303,405	304,908	191,716※
		実績	310,553	290,139	306,170				実績	310,553	290,139		
	支出	目標	296,416	282,865	278,131	282,032		支出	目標	296,416	282,865	278,131	
		実績	276,445	263,333	260,393				実績	276,445	263,333		
		納付金	26,530	32,260	33,456	33,456				納付金	26,530	32,260	33,456
	収益	目標	12,453	-11,720	-6,679	-6,020		収益	目標	12,453	-11,720	-6,679	
		実績	7,578	-5,454	12,321				実績	7,578	-5,454		
	(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	事業実施に必要な適切な人員配置を行っているか				(2) 安定的な運営が可能となる人的能力	事業実施に必要な適切な人員配置を行っているか						
		(略)					①適切な人員配置 （現在の受付人数）平日2. 5人／1日、土日祝1人／1日 指定期間内に平日2人、土日祝0人をめざす ②配置従業者への管理監督体制・責任体制・適切な労働環境・安全衛生管理						
	(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	施設管理運営者として、適切な財務状況が確保されているか				(3) 安定的な運営が可能となる財政的基盤	施設管理運営者として、適切な財務状況が確保されているか						
		(略)					①法人の収益性（損益計算書）や安全性（貸借対照表）等を踏まえ、財務状況が健全であり、指定管理業務の安定的遂行に支障がないか						

※評価基準内の項目は、令和8年度事業計画の順にあわせている